

Aurora R7

設定と仕様

コンピュータモデル : Alienware Aurora R7 Alienware Aurora R7
規制モデル : D23M
規制タイプ : D23M002

A L I E N W A R E™ 

メモ、注意、警告



メモ: 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。



警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2017 すべての著作権は **Dell Inc.** またはその子会社にあります。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2017 - 08

Rev. A00

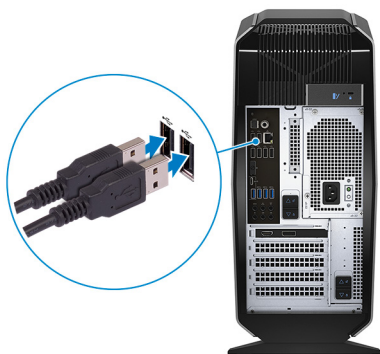
目次

コンピュータのセットアップ.....	5
Windows 用の USB 回復ドライブの作成.....	8
USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール.....	9
バーチャルリアリティ(VR)ヘッドセットのセット アップーオプション.....	10
ビュー.....	11
前面.....	11
背面.....	13
背面パネル.....	15
仕様.....	18
コンピュータモデル.....	18
寸法と重量.....	18
システム情報.....	18
オペレーティングシステム.....	19
メモリ.....	19
Intel Optane メモリ.....	19
ポートとコネクタ.....	20
通信.....	21
ワイヤレスモジュール.....	21
ビデオ.....	22
オーディオ.....	23
ストレージ.....	23
電源定格.....	24
コンピュータ環境.....	24

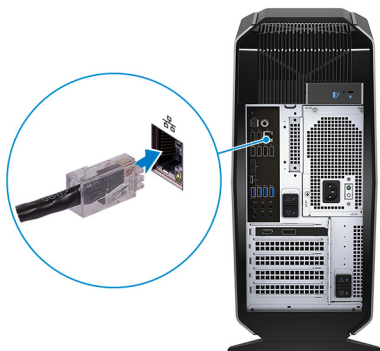
Intel Optane メモリ	26
Intel Optane メモリを有効にする	26
Intel Optane メモリを無効にする	26
「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」	28
セルフヘルプリソース	28
Alienware へのお問い合わせ	28

コンピュータのセットアップ

- 1 キーボードとマウスを接続します。





- 2 ネットワークケーブルを接続します（オプション）。



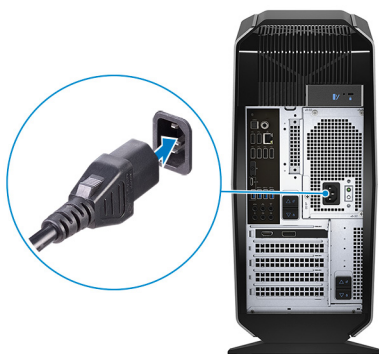
3 ディスプレイを接続します。



 **メモ:** コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

 **メモ:** グラフィックスカードが 2 枚ある場合は、**PCI-Express X16** (グラフィックススロット 1) に取り付けられているカードがプライマリグラフィックスカードになります。

4 電源ケーブルを接続します。



5 電源ボタンを押します。




Windows 用の USB 回復ドライブの作成


Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正ができるよう、回復ドライブを作成することが推奨されています。回復ドライブを作成するには、容量が少なくとも 16 GB で空の USB フラッシュドライブが必要です。




メモ: 次の手順は、インストールされている Windows のバージョンによって異なることがあります。最新の説明については、[Microsoft のサポートサイト](#)を参照してください。

- 1 お使いのコンピュータに USB フラッシュドライブを接続します。
- 2 Windows 検索に **回復** と入力します。
- 3 検索結果で、**回復ドライブの作成** をクリックします。
ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示されます。
- 4 **はい** をクリックして続行します。
回復ドライブ ウィンドウが表示されます。
- 5 **システムファイルを回復ドライブにバックアップします** を選択し、**次へ** をクリックします。
- 6 **USB フラッシュドライブ** を選択し、**次へ** をクリックします。
USB フラッシュドライブ内のデータがすべて削除されることを示すメッセージが表示されます。
- 7 **作成** をクリックします。
 **メモ:** このプロセスが完了するまで数分かかる場合があります。
- 8 **完了** をクリックします。

USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール

 **注意:** このプロセスを実行すると、ハードドライブがフォーマットされて、お使いのコンピュータ上のデータがすべて削除されます。このタスクを開始する前に、お使いのコンピュータのデータがバックアップされているようにしてください。

 **メモ:** Windows を再インストールする前に、お使いのコンピュータに **2 GB** 以上のメモリと **32 GB** 以上のストレージスペースがあるようにしてください。

- 1 お使いのコンピュータに USB 回復ドライブを接続します。
- 2 コンピュータを再起動します。
- 3 画面に Dell のロゴが表示されたら <F12> を押して起動メニューにアクセスします。

Preparing one-time boot menu (1 回限りの起動メニューを準備しています) というメッセージが表示されます。

- 4 起動メニューがロードされたら、**UEFI BOOT (UEFI ブート)** で USB 回復デバイスを選択します。

システムが再起動され、**Choose the keyboard layout (キーボードレイアウトの選択)** 画面が表示されます。

- 5 使用するキーボードレイアウトを選択します。
- 6 **Choose an option (オプションの選択)** 画面で **Troubleshoot (トラブルシューティング)** をクリックします。
- 7 **Recover from a drive (ドライブから回復する)** をクリックします。
- 8 次のいずれかのオプションを選択します。


– クイックフォーマットを行う場合は、**Just remove my files (ファイルの削除のみ行う)** を選択します。

– 完全なフォーマットを行う場合は、**Fully clean the drive (ドライブを完全にクリーンアップする)** を選択します。

- 9 **Recover (回復)** をクリックして回復プロセスを開始します。


このプロセスが完了するまで数分かかりますが、プロセスの実行中にコンピュータが再起動します。

バーチャルリアリティ(VR)ヘッドセットのセットアップオプション

 **メモ:** VR ヘッドセットは別売りです。

- 1 www.dell.com/VRsupport で VR ヘッドセットのセットアップツールをダウンロードして実行します。
- 2 プロンプトが表示されたら、お使いのコンピュータの USB 3.1 Gen 1 ポートおよび HDMI ポートに、VR ヘッドセットを接続します。

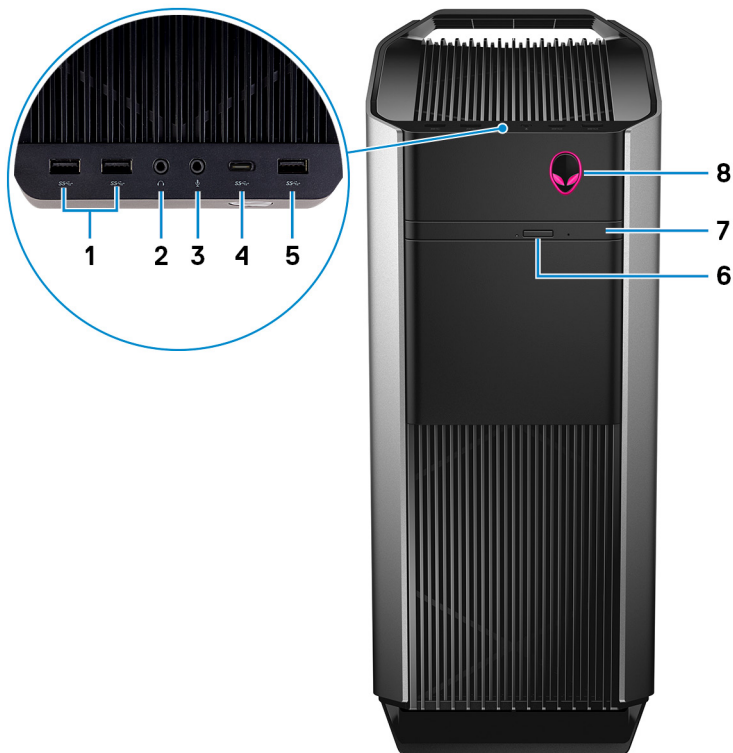


 **メモ:** ヘッドセットをプライマリグラフィックスカードの HDMI ポートに接続し、ディスプレイをカードの使用可能なポートに接続します。

- 3 画面の指示に従ってセットアップを完了します。

ビュー

前面



1 **USB 3.1 Gen 1 ポート (2)**

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

2 **ヘッドフォンポート**


ヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。

3 **マイクポート**

外部マイクを接続し、サウンド入力を提供します。

4 **USB 3.1 Gen 2 Type-C** ポート

外付けストレージデバイスを接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

 **メモ:** このポートはビデオ/オーディオのストリーミングや電源供給をサポートしていません。

5 **USB 3.1 Gen 1** ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

6 **オプティカルドライブ取り出しボタン**

押してオプティカルドライブトレイを開閉します。

7 **オプティカルドライブ (オプション)**


CD、DVD、および Blu-ray ディスクの読み取り/書き込みを行います。

8 **電源ボタン (AlienHead)**

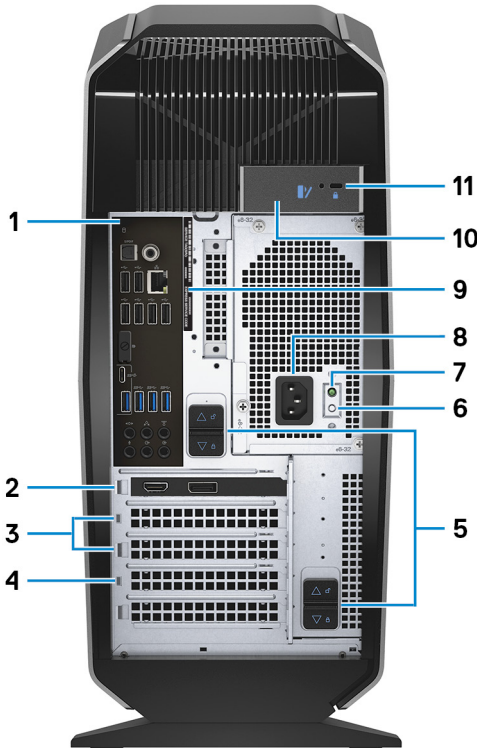
コンピュータの電源がオフ、スリープモード、または休止状態の場合、押すとコンピュータの電源が入ります。

コンピュータの電源が入っている場合は、押すとスリープ状態になります。

4 秒間長押しすると、コンピュータを強制シャットダウンします。

 **メモ:** 電源オプションで電源ボタンの動作をカスタマイズできます。

背面



1 背面パネル

USB、オーディオ、ビデオ、その他各種デバイスを接続します。


2 PCI-Express X16 (グラフィックススロット 1)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

最適なグラフィックスパフォーマンスのため、グラフィックスカードを接続する場合は、PCI-Express X16 スロットを使用します。



メモ: PCI-Express X16 スロットは、X8 の転送速度でのみ機能します。

 **メモ:** グラフィックスカードが 2 枚ある場合は、**PCI-Express X16** (グラフィックススロット 1) に取り付けられているカードがプライマリグラフィックスカードになります。


3 **PCI-Express X4** スロット (2)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

4 **PCI-Express X16** (グラフィックススロット 2)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

最適なグラフィックスパフォーマンスのため、グラフィックスカードを接続する場合は、PCI-Express X16 スロットを使用します。

 **メモ:** **PCI-Express X16** スロットは、**X8** の転送速度でのみ機能します。

5 **電源装置ケージリリースラッチ** (2)

電源装置ユニットをコンピュータから取り外すことができます。

6 **電源診断ボタン**

押して電源の状態を確認します。

7 **電源診断ライト**

電源の状態を示します。

8 **電源ポート**

電源ケーブルを接続してコンピュータに電源を供給します。

9 **サービスタグラベル**

サービスタグは、デルサービス技術者がコンピュータのハードウェアコンポーネントを識別して、保証情報にアクセスできるようにする、英数字の一意識別子です。

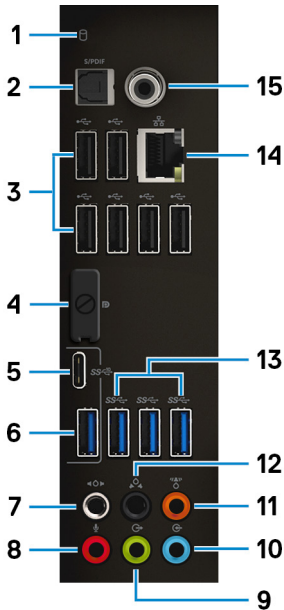
10 **サイドパネルリリースラッチ**

サイドパネルをコンピュータから取り外すことができます。

11 **セキュリティケーブルスロット (Kensington ロック用)**

セキュリティケーブルを接続してコンピュータが無断で動かされるのを防ぎます。

背面パネル



1 ハードドライブアクティビティライト

コンピュータがハードドライブの読み取りまたは書き込みを行う際に点灯します。

2 オプティカルS/PDIFポート

デジタルオーディオ出力用にオプティカルケーブルでアンプ、スピーカー、またはTVを接続します。

3 USB 2.0 ポート (6)

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で480 Mbpsです。

4 ディスプレイポート

外部ディスプレイまたは 프로젝タを接続します。



メモ: コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

5 USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 10 Gbps です。



メモ: このポートはビデオ/オーディオのストリーミングや電源供給をサポートしていません。

6 USB 3.1 Gen 2 ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 10 Gbps です。

7 サイド L/R サラウンドポート

スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、側面左および側面右のスピーカーを接続します。

8 マイクポート

外部マイクを接続し、サウンド入力を提供します。

9 前面 L/R サラウンドライン出力ポート

スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。2.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、左と右のスピーカーを接続します。5.1 または 7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、前面左および前面右のスピーカーを接続します。

10 ライン入力ポート

マイクや CD プレーヤーなどのレコーディングまたは再生デバイスを接続します。

11 センター/サブウーハー LFE サラウンドポート

センタースピーカーまたはサブウーハーを接続します。



メモ: スピーカーのセットアップの詳細については、スピーカーに付属のマニュアルを参照してください。

12 後部 L/R サラウンドポート

スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。5.1 または 7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、背面左および背面右のスピーカーを接続します。

13 USB 3.1 Gen 1 ポート (3)

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

14 ネットワークポート (ライト付き)

ルーターまたブロードバンドモデムからの **Ethernet (RJ45)** ケーブルを接続し、ネットワークまたはインターネットアクセスを可能にします。

コネクタの隣にある **2** つのライトは、接続の状態とネットワークの動作を示します。

15 同軸 **S/PDIF** ポート

デジタルオーディオ出力用に同軸ケーブルでアンプ、スピーカー、または TV を接続します。

仕様

コンピュータモデル

表 1. コンピュータモデル

コンピュータモデル

Alienware Aurora R7

寸法と重量

表 2. 寸法と重量

高さ	472.5 mm (18.60 インチ)
幅	212 mm (8.34 インチ)
奥行き	360.50 mm (14.19 インチ)
重量	14.62 kg (32.23 ポンド)



メモ: コンピュータの重量は、発注時の構成や製造上の条件により異なる場合があります。

システム情報

表 3. システム情報

プロセッサ

- 第 8 世代 Intel Core i5/i5k
- 第 8 世代 Intel Core i7/i7k



メモ: お使いのコンピュータに、**Intel Core i5k** または **Intel Core i7k** プロセッサが標準装備されている場合は、標準仕様を超えた処理速度をオーバークロックできます。

チップセット

Intel Z370 チップセット

オペレーティングシステム

表 4. オペレーティングシステム

サポートされているオペレーティングシステム Windows 10 Home (64 ビット)
Windows 10 Pro 64 ビット

メモリ

表 5. メモリの仕様


スロット	DIMM ソケット (4)
タイプ	DDR4
速度	<ul style="list-style-type: none">2666 MHz2933 MHz で最大 HyperX FURY DDR4 XMP

サポートされている構成

1 スロットあたり	4 GB、8 GB、および 16 GB
総メモリ量	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB、64 GB

Intel Optane メモリ

Intel Optane メモリはストレージアクセラレータとして機能します。ハードドライブや SSD などのあらゆる SATA ベースのストレージメディアに対応し、システムを高速化します。

 **メモ:** Intel Optane メモリは次の要件を満たすコンピュータでサポートされます。

- 第 7 世代 Intel Core i3/i5/i7 プロセッサまたはそれ以降
- Windows 10、64 ビットバージョンまたはそれ以降 (Anniversary Update 適用済み)
- Intel Rapid Storage Technology ドライバのバージョン 15.5.xxxx 以降

表 6. Intel Optane メモリ

インタフェース	PCIe NVMe 3.0 x2
コネクタ	M.2
サポートされている構成	16 GB、32 GB



メモ: Intel Optane メモリを有効または無効にする方法の詳細については、[Enabling Intel Optane memory](#) (メモリを有効にする) または [Disabling Intel Optane memory](#) (Intel Optane メモリを無効にする) を参照してください。

ポートとコネクタ

表 7. 背面パネルのポートとコネクタ

背面パネル:

ネットワーク	RJ45 ポート (1)
USB	<ul style="list-style-type: none">USB 2.0 ポート (6)USB 3.1 Gen 1 ポート (3)USB 3.1 Gen 2 ポート (1)USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート (1)
オーディオ	<ul style="list-style-type: none">オーディオ入力/マイクポート (1)オプティカル S/PDIF ポート (1)オプティカル同軸 S/PDIF ポート (1)前面 L/R サラウンドライン出力ポート (1)サイド L/R サラウンドポート (1)後部 L/R サラウンドポート (1)センター/サブウーハー LFE サラウンドポート (1)ライン入力ポート (1)
ビデオ	DisplayPort (オプション) (1)

背面パネル：



メモ: コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

表 8. 前面パネルのポートとコネクタ

前面パネル：

USB

- USB 3.1 Gen 1 ポート (3)
- USB 3.1 Gen 1 Type-C ポート (1)

オーディオ

- オーディオ出力/ヘッドフォンポート (2 チャネルオーディオをサポート) (1)
- オーディオ入力/マイクポート (1)

通信

表 9. サポートされる通信

イーサネット

システム基板に内蔵された 10/100/1000 Mbp Killer E2500 イーサネットコントローラ

Wireless (ワイヤレス)

- 802.11b/g/n
- 802.11ac
- Bluetooth 4.1/Bluetooth 4.2

ワイヤレスモジュール

表 10. ワイヤレスモジュールの仕様

タイプ	QCA9377 (DW1810)	QCA61x4A (DW1820)	Rivet 1535 (Killer)
転送レート	433 Mbps	最大 867 Mbps	最大 867 Mbps (Doubleshot Pro)

	テクノロジーで 1.867 Gbps)		
サポートされている周波数帯	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 64 ビットと 128 ビット WEP ▪ CKIP ▪ TKIP ▪ AES-CCMP 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 64 ビットと 128 ビット WEP ▪ CKIP ▪ TKIP ▪ AES-CCMP 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 64 ビットと 128 ビット WEP ▪ CKIP ▪ TKIP ▪ AES-CCMP

ビデオ

表 11. ビデオの仕様

内蔵：

コントローラ	Intel HD グラフィックス 630
メモリ	共有システムメモリ

外付け：

タイプ	最大 2 枚の PCI Express x16、シングル幅 / ダブル幅、フルレングス (最大 10.5 インチ)
-----	---



メモ: デスクトップのグラフィックス構成は、発注時のグラフィックスカードの構成により異なります。

コントローラ	<ul style="list-style-type: none"> ▪ AMD または NVIDIA ▪ NVIDIA SLI および AMD Crossfire テクノロジーもサポート
メモリ	最大 12 GB



オーディオ

表 12. オーディオの仕様

コントローラ	Realtek ALC3861
タイプ	S/PDIF 対応内蔵 7.1 ch オーディオ

ストレージ

表 13. ストレージの仕様

インタフェース	SATA 6 Gbps
外部アクセス可能	DVD±RW ドライブ、Blu-ray Disc コンボ（オプション）、Blu-ray Disc ライター（オプション） 用 9.5 mm スリムドライブベイ（1）
内部アクセス用	
ソリッドステートドライブ（SSD）	M.2 ドライブ（1）  メモ: M.2 ドライブを購入した場合、M.2 ドライブはプライマリドライブとして割り当てられ、お使いのコンピュータの他のすべての SATA ドライブはセカンダリドライブとして割り当てられます。
U.2 ドライブ	3.5 インチ HDD ベイに取り付けられた U.2 ドライブ（オプション）（1）
3.5 インチドライブベイ（1）	3.5 インチ SATA ドライブ（1）、または 2.5 インチ SATA ドライブ（オプション）（2）用  メモ: コンピュータに 3.5 インチ SATA ドライブが 1 台付属している場合、それがプライマリドライブになります。コンピュータに 2.5 インチ SATA ドライブが 2 台付属している場合、1 台がプライマリドライブで、もう 1 台がセカンダリドライブになります。
2.5 インチドライブベイ（2）	2.5 インチ SATA ドライブ（2）用



メモ: 上記のドライブベイに取り付けられている **SATA** ドライブはセカンダリドライブとなります。

容量

SSD	最大 1 TB
U.2	最大 960 GB
ハードドライブ	最大 2 TB

電源定格

表 14. 電源定格の仕様

入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC	
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz	
温度範囲		
動作時	5°C ~ 50°C (41°F ~ 122°F)	
保管時	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)	
タイプ	460 W	850 W
入力電流 (最大):	8 A	10 A
出力電流:	3.3V/17A、5V/25A、 12VA/18A、12VB/16A、 12VC/8A、5Vaux/3A	3.3V/20A、5V/20A、 12VA/32A、12VB/ 48A、12VD/16A、-12V/ 0.5A、5Vaux/4A
定格出力電圧:	3.3V、5V、12VA、 12VB、12VC、5Vaux	3.3V、5V、12VA、 12VB、12VD、-12V、 5Vaux

コンピュータ環境

空気汚染物質レベル: G2 (ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内)

表 15. コンピュータ環境

	動作時	保管時
温度範囲	5 ~ 35°C (41 ~ 95°F)	-40 ~ 65°C (-40 ~ 149°F)
相対湿度 (最大)	10 ~ 90% (結露しないこと)	0 ~ 95% (結露しないこと)
振動 (最大)	0.26 GRMS	1.37 GRMS
衝撃 (最大)*	51 cm/秒 (20 インチ/秒) のベロシティ変化で 2 ms、40 G†	133 cm/秒 (52.5 インチ/秒) のベロシティ変化で 2 ms、105 G‡
高度 (最大)	-15.20 ~ 3,048 m (-50 ~ 10,000 フィート)	-15.20 ~ 10,668 m (-50 ~ 35,000 フィート)


* ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定。

† ハードドライブの使用中に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。

Intel Optane メモリ


Intel Optane メモリを有効にする

- 1 タスクバーで検索ボックスをクリックし、Intel Rapid Storage Technology と入力します。
- 2 **Intel Rapid Storage Technology (Intel ラピッドストレージテクノロジー)** をクリックします。
Intel Rapid Storage Technology (Intel ラピッドストレージテクノロジー) ウィンドウが表示されます。
- 3 **Status (ステータス)** タブで **Enable (有効)** をクリックして、Intel Optane メモリを有効にします。
- 4 警告画面で、互換性のある高速ドライブを選択し、**Yes (はい)** をクリックして Intel Optane メモリの有効化を続行します。
- 5 **Intel Optane memory (Intel Optane メモリ)** → **Reboot (再起動)** をクリックして、Intel Optane メモリを有効にする処理を完了します。

 **メモ:** Intel Optane メモリを有効にした後、アプリケーションの起動を 3 回行うまで、パフォーマンス上の最大の効果が得られない場合があります。

Intel Optane メモリを無効にする

 **注意:** Intel Optane メモリを無効にした後、Intel Rapid Storage Technology ドライバを削除しようとししないでください。それを行うと、ブルースクリーンエラーが発生します。Intel Rapid Storage Technology のユーザーインターフェイスは、ドライバをアンインストールせずに削除できます。

 **メモ:** Intel Optane メモリを無効にするには、Intel Optane のメモリまたは Intel Optane メモリモジュールによって高速化されている SATA ストレージデバイスをシステムから取り外す必要があります。

- 1 タスクバーで検索ボックスをクリックし、Intel Rapid Storage Technology と入力します。

- 2 **Intel Rapid Storage Technology** (Intel ラピッドストレージテクノロジー) をクリックします。
Intel Rapid Storage Technology (Intel ラピッドストレージテクノロジー) ウィンドウが表示されます。
- 3 **Intel Intel Optane memory** (Intel Optane メモリ) タブで **Disable** (無効) をクリックして、Intel Optane メモリを無効にします。
- 4 警告を受け入れる場合は、**Yes** (はい) をクリックします。
無効にする処理の進捗状況が表示されます。
- 5 **Reboot** (再起動) をクリックして、Intel Optane メモリを無効にする処理とコンピュータの再起動を完了します。

「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」

セルフヘルプリソース

オンラインのセルフヘルプリソースを使って Alienware の製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。

表 16. Alienware 製品とオンラインのセルフヘルプリソース



Alienware 製品とサービスに関する情報は、 www.alienware.com

トラブルシューティング情報、ユーザーズガイド、セットアップ方法、製品仕様、テクニカルサポートブログ、ドライバ、ソフトウェアのアップデートなどは www.alienware.com/gamingservices

お使いのコンピュータの保守に関する段階的な手順が分かるビデオは、 www.youtube.com/alienwareservices

Alienware へのお問い合わせ

販売、テクニカルサポート、カスタマーサービスに関する Alienware へのお問い合わせは、 www.alienware.com を参照してください。

-  メモ: 各種サービスのご提供は国や製品によって異なり、国によってはご利用いただけないサービスもございます。
-  メモ: お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。